

介護相談員募集のお知らせ

かいごそうだんいん【介護相談員】

介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）などの介護サービスを提供しているところに訪問し、サービスの利用者やその家族からお話を聴き、利用者や家族が感じている日頃の疑問や困りごと、また、職員に直接言いにくいことなどがあれば、サービス提供している事業者とのあいだに立って、問題解決に向けた手助けをする、いわば利用者や家族と事業者との「橋渡し」をする人のこと。

京都市では、介護保険制度がスタートした平成 12 年の 1 1 月から介護相談員派遣事業を行っています。

この事業は、介護相談員をサービス事業所に派遣することにより、利用者や家族の疑問や不満、不安の解消及び介護サービスの質的向上を図ることを目的としています。しかし、利用者や家族とサービス事業所の関係を損なうことなく、個別の日常的な不平、不満又は疑問に対応していくためには、行政による対応だけでは限界があるため、京都市では介護相談員の活動を市民参加型の取組としており、ボランティア活動等に対して熱意のある市民の方に活動いただいています。本年度、介護相談員派遣事業所を拡大するに伴い、新たに介護相談員を公募いたします。

現在、活動されている介護相談員の皆さんがこの活動にやりがいを感じておられます。多数の方の御応募をお待ちしています。（詳しくは裏面を御覧ください。）

（応募締切日）平成 15 年 8 月 22 日（金）まで（当日消印有効）

応募・問い合わせ先

京都市保健福祉局長寿社会部介護保険課

〒604-0924 京都市中京区河原町通二条下る一之船入町 3 8 4 番地

京都ホテルアネックスビル 7 階

TEL：075-213-5871

FAX：075-213-5801

京都市介護相談員募集のお知らせ

1 目的

広く市民の方々に公募することにより、介護相談員の活動にふさわしい人格と熱意を持っておられる市民の方を選定することを目的としています。

2 公募人数及び活動開始時期

公募する人数は3名です。

なお、京都市が指定する5日間の研修（平成15年10月27日（月）～10月30日（木）、11月28日（金））を受けていただいた後、活動を開始していただきます。

3 応募資格（次のすべてを満たす必要があります。）

- （1）京都市にお住まいの方で、引き続き京都市にお住まいになる予定の方
市内に住民登録又は外国人登録のある方（日本語を理解できる方に限ります。）
- （2）年齢40歳以上の方（平成15年8月1日現在）
- （3）介護サービス事業所の役員又は従業員でない方
- （4）京都市が指定する研修（日程については、上記2の通り）に参加できる方
- （5）月2回程度の活動及び月1回程度の介護相談員連絡会議に参加できる方

4 公募期間

平成15年8月1日（金）から平成15年8月22日（金）まで（当日消印有効）

5 応募方法

右の応募用紙に必要事項を記入のうえ、小論文（課題は右の応募用紙を御覧ください。字数は800字程度で、様式は自由）を添え、郵送又はファクシミリで御応募ください。応募いただいた書類をもとに、1次選考を行い、合格された方について、2次選考（面接）を行ったうえ、決定いたします。

1次選考に合格された方については、後日、2次選考の日程を御連絡いたします。

選考結果は、応募者全員にお知らせします。（応募書類は返却しませんので、御了承ください。）

6 介護相談員の活動内容

月2回程度、京都市が指定するサービス事業所を訪問していただき、サービスの利用者及び家族の話を聴き、相談に応じる等の活動をしていただきます。

7 活動謝礼

サービス事業所を訪問するごとに、交通費程度の謝礼をお支払いします。

8 その他

京都市では、特に次のような方に介護相談員として活動していただきたいと考えています。

- ボランティアマインドのある方
- 利用者や家族の視点、目線を大切にできる方
- 聴き上手な方
- 高齢者保健福祉に対する情熱と理解力がある方

京都市介護相談員応募用紙

整理番号（京都市記入）

ふりがな 氏 名				性別 男 ・ 女
生年月日	明・大・昭・西暦 年 月 日（ 8 月 1 日現在 歳 ）			
住 所	〒 - 京都市 区 電話（ ） -			京都市外への転出 の予定 有 ・ 無
職 業			家族等への介護経験の 有無	有 ・ 無
勤 務 先				
ボランティア経験の 有無	有 ・ 無	活動されていたボランティアの内容		

応募動機

【課 題】

平成 1 2 年国勢調査によると，京都市では，高齢者のいる世帯が，総世帯の約 3 割となっており，特に夫婦のみの世帯や高齢者単身世帯の割合が増加しています。今後も，6 5 歳以上の高齢者の割合の増加が見込まれるなかで，より豊かな長寿社会にしていくなめにはどうすればよいと思いますか。御意見を自由にお書きください。（字数は 8 0 0 字程度）

上記課題についての小論文を添付して御応募ください。原稿用紙については，裏面もしくは市販の原稿用紙等をお使いください。

